

分倍河原駅周辺地区 まちあるき (H29.11.11) での意見まとめ

＜参加者＞
 片町二丁目自治会 2名 美好町3丁目自治会 5名
 分梅第一自治会 1名 分梅高倉自治会 1名
 分倍河原共栄会 3名

【南北動線】

- 踏切が一度閉まるとなかなか開かないことがある。
- 踏切部分を車が通れないため、救急車が通れず搬送が遅れたことがあった。
- 東西の自由通路ができると、京王線の西側から駅に行く際に、階段を上下しなくてはならなくなり、高齢者などは現在の踏切よりも行きにくくなる。改札口は増やさない方向だということだが、地元からは西側に改札口を設置してほしいという要望があることは、鉄道事業者に伝えてほしい。
- 北西側から東西自由通路にアクセスする道路をつくる必要がある。
- 分倍河原駅北第二自転車駐車場から、線路沿いの空地等を活用して、東西自由通路等にアクセスできるようにしたい。
- 京王線西側の駅に近いところは、用途地域を変えることも考えられる。

【良好な住環境の保全】

- 駅へのルートで狭いところがあるので、セットバックが必要だ。
- 塀や生垣の後退にあたっては、市で支援してほしい。



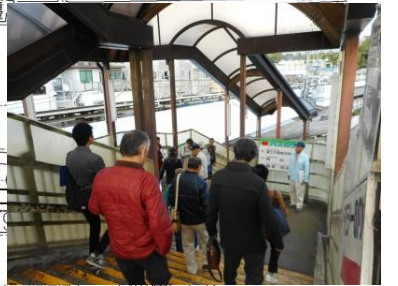
【商店街通り】

- 商店街通りは、荷下ろし車両が多い時間帯でも、緊急車両が通れるようにしていきたい。



【高安寺西側の道路（市道4-139号線）】

- 歩道を片側に集約するならば、沿道に住家が立ち並んでいる西側に寄せた方がよい。



【分梅通り】

- 街路樹や電柱により、歩道の幅が狭くなっており、四中の生徒や通勤者の自転車で、朝夕は危険な状況である。電柱の地中化や樹木の伐採が必要だ。
- すべての樹木をなくすのではなく、一部を残したり、樹木以外の幅の狭い緑化としたりなど緑化の工夫が必要だ。
- 八雲神社の南側の道路から分梅通りに、自動車が左折で出る際、角の電柱が邪魔なので、通行を遮らない場所に移設する必要がある。



【南北動線】

- 現在の跨線橋は駅直近の箇所が坂道になっており、車いすで上ることができない。また自転車もスピードが出て危険である。南武線の関係で、自由通路の高さは決まってくるが、北側の道路の高さとどのようにあわせるか、考えていかなくてはならない。
- 南側の階段の幅が狭い。また、階段の踏み面の幅が広く、蹴上げが高く、登りにくい。
- 南側に人が降りる階段を、道路を越えた場所に作った方がよい。
- 南北をつなぐデッキから直接ミナノまで行けるとよい。
- 跨線橋の下にゴミを投げ捨てる人がいる。

【さがりルート（市道4-159号線）】

- バリアフリー化整備事業で、自動車のすれ違いが容易になり、地元では歓迎されている。
- さがりルートに沿って計画されている都市計画道路3・4・6号線が計画内容再検討路線となっているが、分倍河原駅周辺のまちづくりの区域とそのほかの区域で分けて検討することはできないか。

【南側駅前広場】

- 下がりルートを通って駅前広場にアクセスする車両は少ない印象だ。
- サミットの前に自転車があふれているので、どうにかできないか。
- 東芝ビルとミナノの間の通路を自転車置場にする案も出ている。

まちあるきルート